

ぶらりまち紀行



景色を楽しんだ後は、みんなでジャンケン大会。



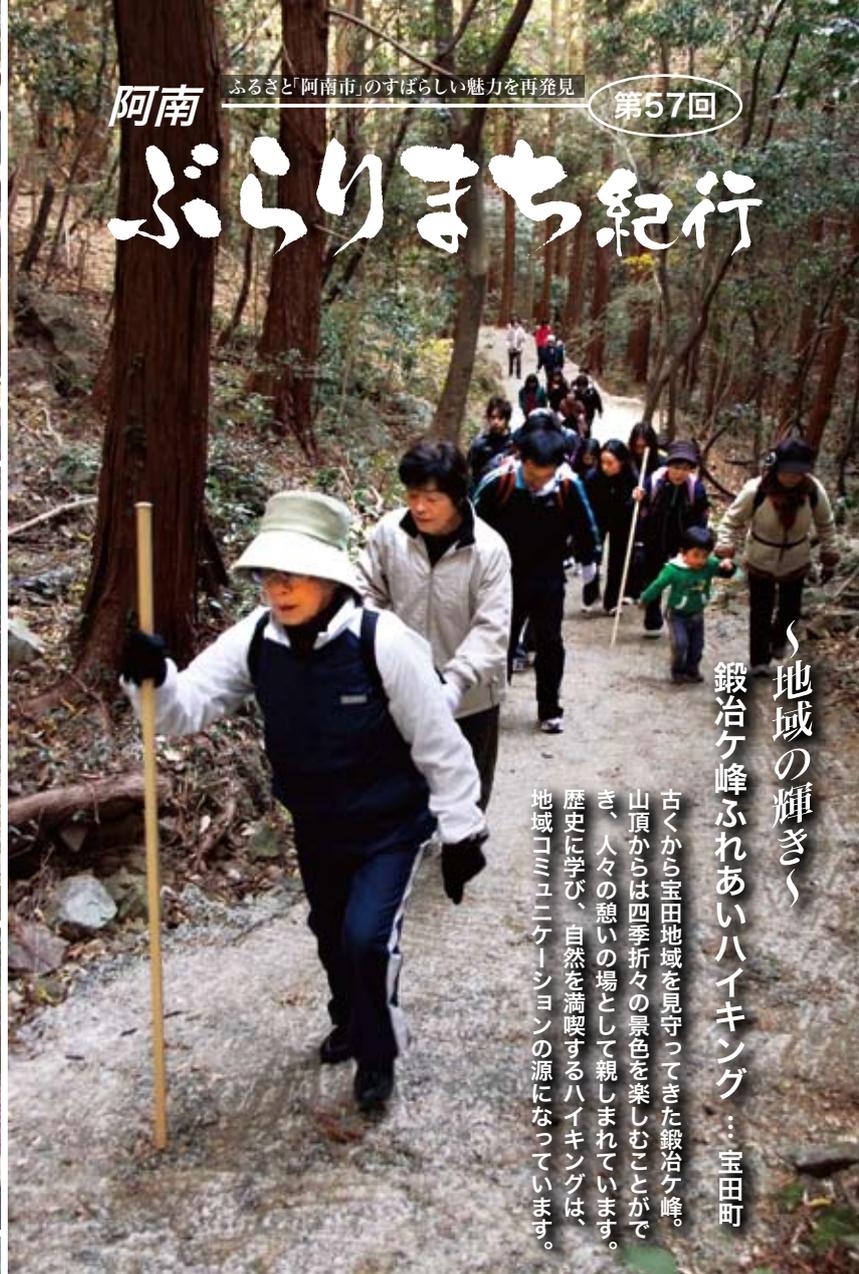
クイズを間違えても笑顔は絶えません。



ビンゴゲームを楽しむようす。



山の水で水分補給を！



地域の輝き

鍛冶ヶ峰ふれあいハイキング…宝田町

古くから宝田地域を見守ってきた鍛冶ヶ峰。山頂からは四季折々の景色を楽しむことができ、人々の憩いの場として親しまれています。歴史に学び、自然を満喫するハイキングは、地域コミュニケーションの源になっています。



大パノラマが望める展望台。



受付でおにぎりが配られました。

鍛冶ヶ峰は宝田地域の憩いの場

井関山（一般的には前山）の山頂付近にある鍛冶ヶ峰は、標高227・2坪に位置し、淡路島や和歌山の山々が一望できる見晴らしのよい所です。その昔、行場として有名だったことから「行者はん」とも呼ばれていますが、名刀を鍛える鍛冶屋が住んでいたことから鍛冶ヶ峰と呼ばれるようになりました。眼下に見えたであろう牛岐城は浮亀城とも呼ばれ、その由縁はここで作られた名刀が深く関係していると、地元では語り継がれています。

山頂にある鍛冶ヶ峰神社には村の守り神が祀られていて、古くから地域住民の心の寄り所として大切にされてきました。また、宝田小学校の校歌にもうたわれるなど、地域文化のシンボルとなってきました。

四方から延びる登山道を登れば、四季折々の景色が楽しめ、ハイキングや写真愛好家にも人気のスポット。地元の高校生らのトレーニングコースにもなっています。年末に開催されるふれあいハイキングには多くの町民が参加し、3世代にわたり親睦が深められています。

今も昔も変わらず、鍛冶ヶ峰は地域の憩いの場として町民に愛され続けています。

